

管理会計クラウド「Amoeba Pro」を提供開始 ～企業の管理会計の運用をサポート～

京セラコミュニケーションシステム株式会社（本社：京都市伏見区 代表取締役社長：黒瀬 善仁、以下 KCCS）は、2020年8月4日より管理会計クラウド「Amoeba Pro（アモーバプロ）」の提供を開始します。

激しく変動する経営環境においては、自社の経営状況をタイムリーかつ正確に把握し、迅速に意思決定することが重要です。そのためには、経営状況の様々な視点での分析や、経営環境の変化に合わせた KPI や分析セグメントの見直しが必要です。

これまで当社では、経営状況を分析するためのシステムとして「The Amoeba」を提供してきましたが、部門別の単一軸でしか数値を把握できませんでした。

このたび提供を開始する「Amoeba Pro」は、部門別の採算に限らず、事業別、商品別、プロジェクト別等、多軸で数値を把握できることに加え、豊富な分析レポートを用意していることから、より幅広い視点での分析を効率的に行うことが可能です。また、多様な導入テンプレートをクラウドで提供し、既存システムとのデータ連携も行うため、早期の導入が可能です。小規模ユーザー向けのライセンス体系を用意しており、企業規模を問わずご利用いただけます。

KCCS は「Amoeba Pro」の提供を通じて管理会計の運用をサポートし、企業の成長発展に貢献します。



■製品概要

名称	Amoeba Pro（アモーバプロ）
提供開始日	2020年8月4日
月額利用料 （税抜）	65,000 円／5 ユーザー ～（初年度のみ年間契約） ※月額利用料にはサポート対応費用、バージョンアップ費用を含みます ※月額利用料は利用ユーザー数に応じて変動します ※別途、初期費用（環境設定・マスタ登録・ユーザー教育など）が発生します ※最低利用期間は 12 カ月です
Web サイト	https://www.kccs.co.jp/consulting/service/system/amoebapro/

※製品の仕様・サービスの内容は予告なく変更させていただく場合があります。
※製品名・サービス名および会社名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。
※掲載されている情報は、発表日現在の情報です。